

白井 なおこ

しらい

レポート Vol.6

2020年4月20日発行

●発行/日野・生活者ネットワーク ●発行責任者/出沼恵美子

〒191-0062 日野市多摩平2-3-12 中央日石ビル 4F

TEL.042-514-8695 FAX.042-514-8697 E-mail:hino-net@cap.ocn.ne.jp



浅川清流環境組合議会議員として新可燃ごみ処理施設を視察。小金井市選出の田頭議員(右)とともに

議会一般質問

日野市が目指す

インクルーシブ教育とは

「特別」ではない「個別」支援へ



障害のあるなしにかかわらず、誰もが互いに人格と個性を尊重し合う共生社会「ともに生きるまち日野」の実現には、未来を創る教育こそ、その要になると考えます。特別支援教育が進んでいるといわれる日野市が目指す、インクルーシブ教育の方向性を問います。

学校等における合理的配慮について

4月から日野市障害者差別解消推進条例が施行されます。障害を理由とした差別が、保育や教育の現場にないか、条例を機に再度見詰め直す必要があると考えます。

これまでニーズがあれば、個別に対応してきたとのことですが、今後はさらに誰もがアクセスしやすい環境整備や工夫、ロール

プレイなどを取り入れた教員研修の充実等を求めました。また、たんの吸引など医療的ケアを必要とする子どもについては、受け入れガイドラインの作成を提案しました。

ひとりひとりに必要なアプローチを

第5次日野市特別支援教育推進計画は、新たに生じる課題に向き

合い、市民からの声を反映し、発達に課題のある児童・生徒が不登校になったときの支援体制、放課後等デイサービスとの連携などが新たに盛り込まれています。

特別支援教室(ステップ教室)入室のための検査を受けるまでの待ち期間が長いことも課題として認識があり、日曜日に発達・教育

支援センター(エール)で検査を実施することで大幅に短縮できるよう改善すると答弁があり、高く評価をいたしました。

また本来なら十分な教員、学級支援員の配置が望ましいのですが、支援を必要とする子どもに寄り添うサポーター制度など、まずはモデル校からでも取り入れることを強く要望しました。

次年度入学児対象に行う就学時健康診断では、事前に「就学支援シート」を配布するなど、保護者が安心して相談できる案内の工夫などを求めました。

インクルーシブ教育ってなに？

東京インクルーシブ教育プロジェクトを立ち上げた海老原宏美さんは、24時間の介護を必要とされますが、地域の学校に通われた方です。誰もが分け隔てなく地域の学校で学ぶべきで、障害者だけが特別なのではなく、必要なのは、すべての子の個別ニーズに寄り添う個別支援だといいます。社会が、

地域の学校が大きく変容していくことが求められます。

教育委員会からは、現在取り組んでいる教育構想を実践していくことで、インクルーシブ教育を実現していくとの見解が示されました。しかし、まだ理念と現実のギャップに陥っている子どもがいるのが現状だと感じます。

市長からは、行政として市長として何ができるか、足元から、そして総合教育会議の場などを活かしながら、考え取り組んでいきたいといった答弁がありました。

学校や社会のあり方そのものを問う非常に奥深い議論であるから

こそ、これからも皆さんとともに、問い続け考え続けたいと思います。



コロナ対策で議会でもマスクで活動

3月議会の主な議案など

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大幅な日程変更や傍聴中止、各種対応策を講じた上での議会となりました。

●一般・特別会計予算特別委員会

2020年度一般会計683億円、特別会計551億円です。

臨時職員等が会計年度任用職員制度に移行することに伴う人件費等支出が大きく膨らむ中、市は市政上3度目となる財政非常事態宣言をし、道路整備事業(旭ヶ丘一西平山)の休止等で支出を抑制しています。

市は今後財政再建計画をたて、事業や働き方を抜本的に見直し、財政基盤の強化を目指します。

私が担当した特別会計では、昨年要望した国民健康保険運営協議会議事録が公開されたことを評価しました。また市立病院に対し、ハラスメント再発防止計画の早期策定等を求めました。

●補正予算

コロナ対策や市長以下三役の減給等の補正予算が提出されました。

(全て賛成・可決)

●香害の意見書を国に提出

柔軟剤等に含まれる香料の安全性の調査、健康を害したひとの相談窓口設置等を国に求める意見書に取り組み、日野市議会から提出することができました。

●種苗法の改定に関する請願

国に慎重審議を求める請願の紹介議員となりましたが、残念ながら不採択でした。

種苗法の改定は、登録品種の育成者権を強化する一方で自家増殖が原則禁止となり、農業者の権利の過度な侵害、ひいては日本の農業の衰退が懸念されます。

日野市においては、在来種を守る仕組みづくりを、皆さんと共にすすめていきたいと考えます。

所属委員会などが変わりました

- 環境まちづくり委員会
- 議会運営委員会
- 議会改革等特別委員会
- 浅川清流環境組合